

森田光一市長 退任インタビュー



平成22年に東松山市長に就任してから16年、
8月4日をもって退任するにあたり、
森田光一市長に話を聞きました。

16年間の歩みを振り返る

16年を振り返っていかがですか

とても密度の濃い、充実した16年でした。やらなければならないことがたくさんあったので、立ち止まっている余裕はありませんでした。計画どおりに物事がしっかり進められるかだけを考えて、16年間過ごしてきたような気がします。

在任中に東松山市はどう変わったと感じていますか

市民の皆さんとの約束でインフラ整備を掲げていたので、区画整理事業や都市計画道路の整備、観光スポットのリニューアル等を一気に進めました。まちの様子が変わってきたことを市民の皆さんに実感していただけたことがとてもうれしく思います。

今後の東松山市にどんなことを期待しますか

インフラ整備は大きく進みましたが、今後はしっかりしたメンテナンスと利活用も推進していただきたいと思います。観光スポットについては、こどもたちや家族が市内で楽しめる仕組みづくりを期待しています。また、福祉や子育て施策をさらに充実させ、こどもから高齢者まで幅広い世代が安心して暮らせるまちになってほしいですね。在任中に進めてきた産業誘導についても引き続き取り組み、まちの活性化につなげてほしいと考えます。

インタビューの様子は市公式
YouTubeで配信しています



市公式YouTube

印象に残っている出来事を教えてください

やはり日本スリーデーマーチです。もともとスリーデーマーチは日本ウォーキング協会が主催し、市が会場を提供して開催していました。私が市長に就任してからは、市が責任をもって運営するため、主催することになりました。多くの協力者とともに、スリーデーマーチをさらに充実したものにするために取り組んできたことが1番印象に残っています。

特に思い入れのある事業は何ですか

もともと魅力あふれる東松山なので、観光スポットを整備して市民が集える場所を作りたいと思っていました。くらかけ清流の郷や化石と自然の体験館には特に思い入れがあります。化石と自然の体験館は県内で唯一、屋内で発掘体験ができる施設であり、こどもたちの学びの場でもあります。また、東松山ぼたん園や市農林公園もリニューアルし、今では市内外から多くの人々が集う場所となりました。

最後に、市民の皆さんに向けてメッセージをお願いします

市長として16年間、市民の皆さんの支えや市議会の皆さんのご指導によって市政を前に進めることができました。東松山市は埼玉県の真ん中で、高速道路や鉄道等の交通網も整っています。水田や丘陵等の豊かな自然環境にも恵まれており、本当に素晴らしい郷土だと思っています。この素晴らしいまちを、今後も市民の皆さんに大切にしていきたいと思っています。本当に16年間お世話になり、ありがとうございました。

年表

16年間の歩み

- 平成22年 ○ 森田光一市長就任
- 平成23年 ○ 高坂地内で三角縁神獣鏡を発見
高坂駅東口第二特定土地区画整理事業が完了し、あずま町が誕生
- 平成24年 ○ 県道東松山鴻巣線バイパスが開通
埼玉エコタウンプロジェクト実施市に指定
- 平成25年 ○ 東武東上線沿線サミット協定を締結
- 平成26年 ○ 葛袋土地区画整理事業が完了し、坂東山が誕生
市制施行60周年記念式典を開催
- 平成27年 ○ 宮城県東松島市と友好都市の盟約を締結
デマンドタクシーの運行を開始
- 平成28年 ○ ^{かじ た たかあき} 梶田隆章氏へ東松山市名誉市民称号を授与
県道岩殿観音南戸守線バイパスが開通
創業支援センターがオープン
化石と自然の体験館がオープン
くらかけ清流の郷がオープン
市民病院南館がオープン
- 平成29年 ○ 東松山市応援団が誕生
藤曲土地区画整理事業が完了し、仲田町が誕生
- 平成30年 ○ 東松山ぼたん園がリニューアルオープン
まなびのみちが開通
市の川特定土地区画整理事業が完了し、美原町が誕生
- 平成31年 令和元年 ○ 市農林公園がリニューアルオープン
令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生
- 令和2年 ○ 市制施行65周年記念式典を開催
市道第12号線が開通
- 令和3年 ○ 上下水道庁舎が完成
- 令和4年 ○ 比企広域電子図書館(比企eライブラリ)がオープン
- 令和5年 ○ TABETEレスキュー直売所の取組がSDGs推進副本部長(内閣官房長官)賞を受賞
中央防災倉庫が完成
- 令和6年 ○ 市制施行70周年記念式典を開催
高坂駅東口第一土地区画整理事業が完了し、高坂一丁目～七丁目が誕生
- 令和7年 ○ 化石と自然の体験館で化石発掘体験者数10万人突破
ごみ処理の広域化の推進に関する基本合意書を締結
- 令和8年 ○ 都市計画道路松高前通線が開通
新しい東松山消防署高坂分署が開署



初登庁



高坂駅東口第二特定土地区画整理事業



名誉市民に梶田隆章氏



くらかけ清流の郷



藤曲土地区画整理事業



市農林公園



東松山ぼたん園



第45回日本スリーデーマーチ



TABETEレスキュー直売所(池袋駅)



化石と自然の体験館
化石発掘体験者10万人突破



特集 この家、どうしよう…？ ～空き家になる前に相談を～

※写真はイメージです。

住んでいる家が空き家になったら心配な方、空き家をお持ちの方、家のこれからについてお悩みの方…空き家のことは何から始めればいいのか分からない方がほとんどです。

市では、専門団体と協定を締結し、空き家に関する様々な相談に対応可能な「空き家よろず相談所」を設置しています。まずは相談してみませんか？

増えています、空き家の相談

空き家に関する相談は年々増えており、中でも相続した実家や自身が住んでいる家についての相談が多く寄せられています。

また、空き家の増加に伴い寄せられる悩みや相談内容も多様化しています。

実家を相続したけど、管理が大変で…。



高齢夫婦の二人暮らし、子どもが帰って来ないので近い将来空き家になってしまいます。どうしたら良いでしょうか。



親が施設に入ることになったのですが、空き家になる予定の実家について相談できますか？



どこに相談したら良い？

空き家のお悩みは、所有者の方の生活や状況、空き家の所在地などによって異なります。「どこに相談したら良いんだろう…？」どうすればいいかわからずに後回しになっていませんか？そんな時、まずは市住宅建築課の「空き家よろず相談所」へ相談してみましょう！



増加を続ける空き家

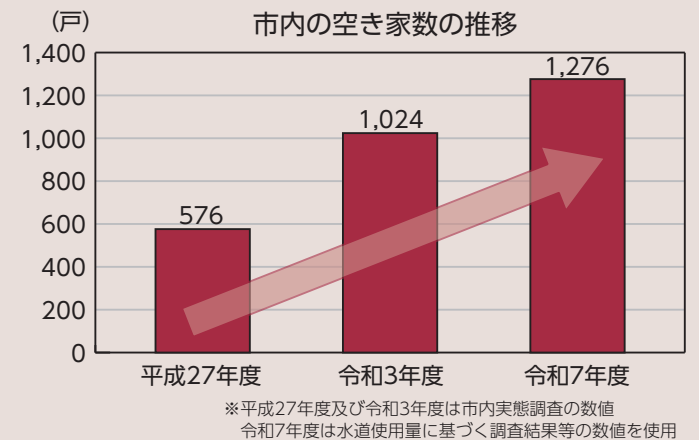
市内の空き家数は、平成27年度から令和7年度にかけ10年間で2倍以上になっています。

高齢者世帯の増加や少子化といった社会情勢から、空き家は今後も増加していくことが予想されています。

空き家を放置しておくと、様々なトラブルが生じるリスクが高まります。早めを考え、準備することが将来の安心につながります。



イラスト：政府広報オンライン



⚠️ 空き家を放置すると

⚡ 資産価値の低下

老朽化が進行し、売却や賃貸などの利活用が困難となる可能性があります。

⚡ 近隣トラブルの発生

樹木の繁茂や害虫の発生、外壁材の飛散などにより、近隣からの苦情や対応負担が生じるケースがあります。

⚡ 固定資産税の増加

管理が不十分な状態の「管理不全空き家等」に認定された場合、固定資産税の増加につながります。

↑ 空き家よろず相談所とは？

今年度から開始した「空き家よろず相談所」は空き家に関するお困りごとを相談できる窓口です。4月から6月までの3か月で、50件を超える相談が寄せられました。

各専門団体との協定に基づき、相談内容に応じて専門家へおつなぎしています。空き家について悩んだら、まずはご相談ください。

相談者の声



とにかく早く手放したいと伝えたところ、買取業者に見積りを取ってもらえました。

どの不動産屋さんをお願いすれば良いか不安でしたが、地域に詳しい業者に担当してもらうことができました。

相続した空き家について、まずどうしたら良いか相談しました。行政書士の先生につないでもらい、丁寧な説明をいただくことができました。

↑ 住まいの終活も大切です

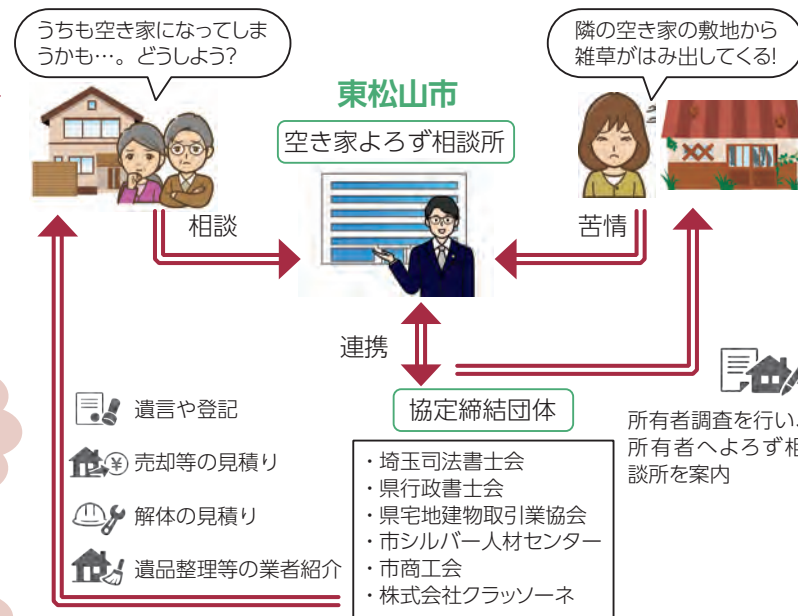
元気なうちに住まいの将来について考え、準備しておくことで、ご家族の負担を減らすことができます。

◆ 今後の住まいの方針を考える

◆ 家族で将来について話し合う

できることから、少しずつ始めましょう。

空き家よろず相談所では、遺言の作成など「住まいの終活」のサポートも行っています。「出張！空き家よろず相談所」では専門家に直接相談できます。ぜひご来場ください。



出張！空き家よろず相談所

【松山会場】

日 10月4日(日) 午後2時から
場 松山市民活動センター

【高坂会場】

日 10月17日(土) 午後2時から
場 高坂丘陵市民活動センター

相談
無料



市HP

特集に関する問合せ
住宅建築課
(空き家よろず相談所)
☎21-1464 ☎24-8857

空き家に関する補助金制度の内容は12ページをご確認ください。

